



服がかわるのかわ

あるアパルカカーカーにさると

どっさりアパルカカーの作り方を作ったそうだが

四十代ほどの字遣いと自然なフケリ

の人柄が表裏と

それだ服を着せてゆくとよいと言っている

服がかわるのには着ているモデルを見て

しよいいいなと思っしてしよるミス

だからハナタのモデルだつたさ失敗はない

おむつをしているモデルがいないかと

思っっていた

そうでは無い服もええお基津がまちがって

いた

えりや袖などの型のデザインではない

服の生地の色色とりどりもええうが

元にしていて

黄色系のベロトカバ
桐の引出しと油

としてかやアパルカ

東南アジア系の布だ

どうしてこの色とこの色があうのか

考えらぬやいな 色さいが 子カでみまう
 若いころは もつげう 栗南アジアの服を
 きていた その布の色が さいがすきだつた
 今も服をえうふ時 生地の色が ずきうい
 ている
 この夏 不締の シャツで やつて行く 不介
 右もろけ 買ひ 今と ちがひた のに
 ルーセルを やぶり ニハはほしいと 買つてしまふ
 だ その服が わるい
 けれど 生地 の デザイン を 考えた から だ

袖を通すこと なく イスとの 服を見て
 大反者 決して もう買わ ない
 が 栗南アジア の 色 が さいがすきだ

2022
6/18